

# 「途上国からの学び」

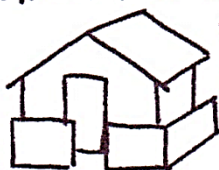
フィリピンで活動する

日本人開業助産師の実践から

フィリピンに **日本人助産師の産院** をつみた！  
絵：富田江里子助産師



st. Barnabas Maternity Center



サンバラス州 Subicの  
マンガハン再定住地の  
広場にある

連絡先：st. Barnabas Maternity Center  
Mangahan Resettlement  
Mangan-vaca Subic Zambales  
Philippines



2004年  
4月現在

私(富田江里子)37才  
在フィリピン7年目  
ずーと貧しい地域に住む  
者だ。この母子の状況が  
つらくて産院を作った  
未熟な助産師。子供2人  
(だからヒヨコキラー)

講師 富田江里子助産師

《バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信》

助産雑誌 Vol. 58 No. 4 2004年 4月より連載中

日時 平成27年7月12日(日) 14:00~17:00

場所 一般社団法人 福岡県助産師会館 (福岡市中央区平尾 1-3-41)

対象者 助産師(県内・外 会員・非会員)・助産師学生 (定員60名)

参加費 助産師会会員 2,000円 非会員 4,000円 学生 1,000円

※参加費は当日徴収致します

申込方法 FAXか、メールにて、受け付けます

①氏名 ②所属(地区名・勤務先) ③会員(会員番号)・非会員、④連絡先(携帯)  
⑤メールアドレスを明記の上、ご連絡ください。

申込締切 7月5日(日) 定員に達し次第締め切りとさせていただきます

申込先 福岡県助産師会 教育委員会 担当

申し込みフォームはこちら

E-mail : fukuoka-mw@kyusyu.me

Fax : 0942-64-2863 (原武範子)

092-596-2769 (小石原理子)

問い合わせ先 教育委員会 原武範子 090-8765-0654

